

浜田港 福井・長浜地区 臨港道路整備事業

令和7年9月18日

島根県土木部港湾空港課

事業目的

- (1) 輸送コストの削減(走行時間の短縮)
- (2) 交通の安全確保(背面道路の交通転換)

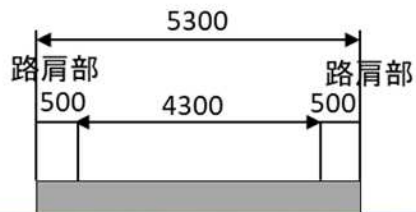
【Without時】



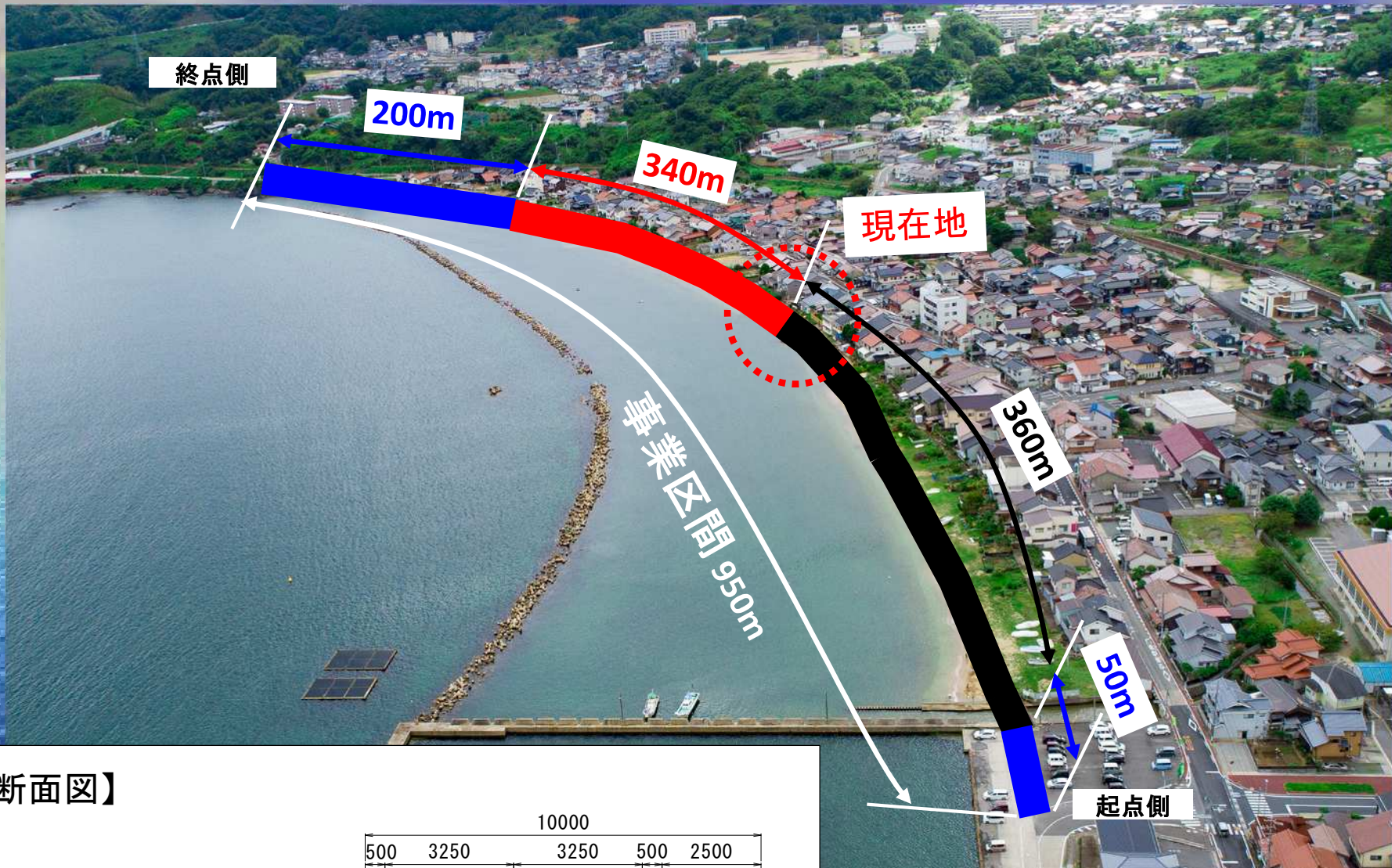
【With時】



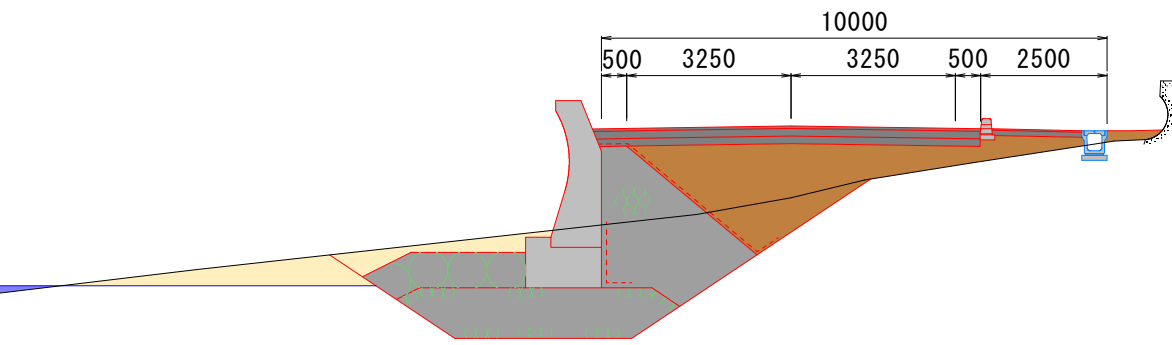
大型車交通規制区間 状況写真



現在の進捗状況



【整備断面図】



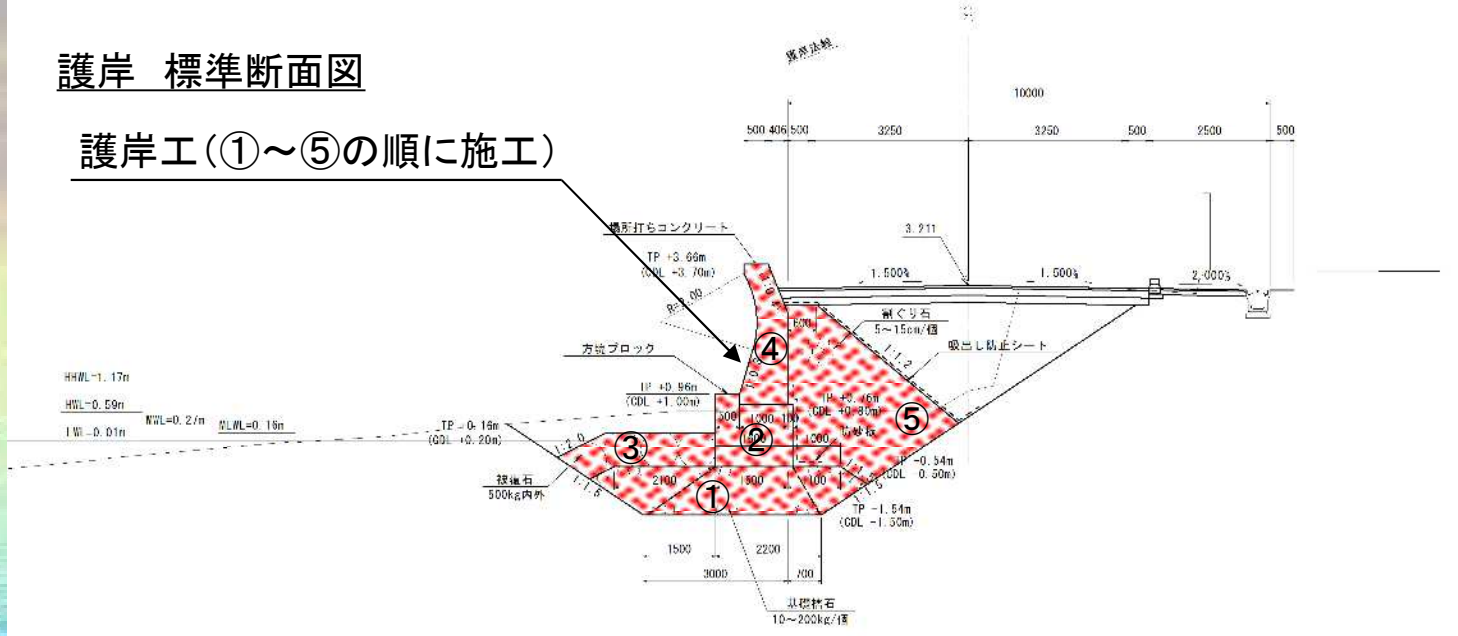
凡例

- : 令和6年度まで
- : 令和7年度実施
- : 令和8年度以降

工事の流れ

護岸 標準断面図

護岸工(①~⑤の順に施工)



着手前



完成



【護岸工】



①基礎捨石投入均し

②方塊ブロック据付

③被覆石投入均し

④波返しコン打設

⑤裏込材敷設

事業費増加及び事業期間延伸の理由

終点側

前回再評価(R5)

事業費:12.4億円

事業期間:令和元年~令和10年

今回再評価(R7)

事業費:20.0億円

事業期間:令和元年~令和12年

(当初)
現道を交通規制



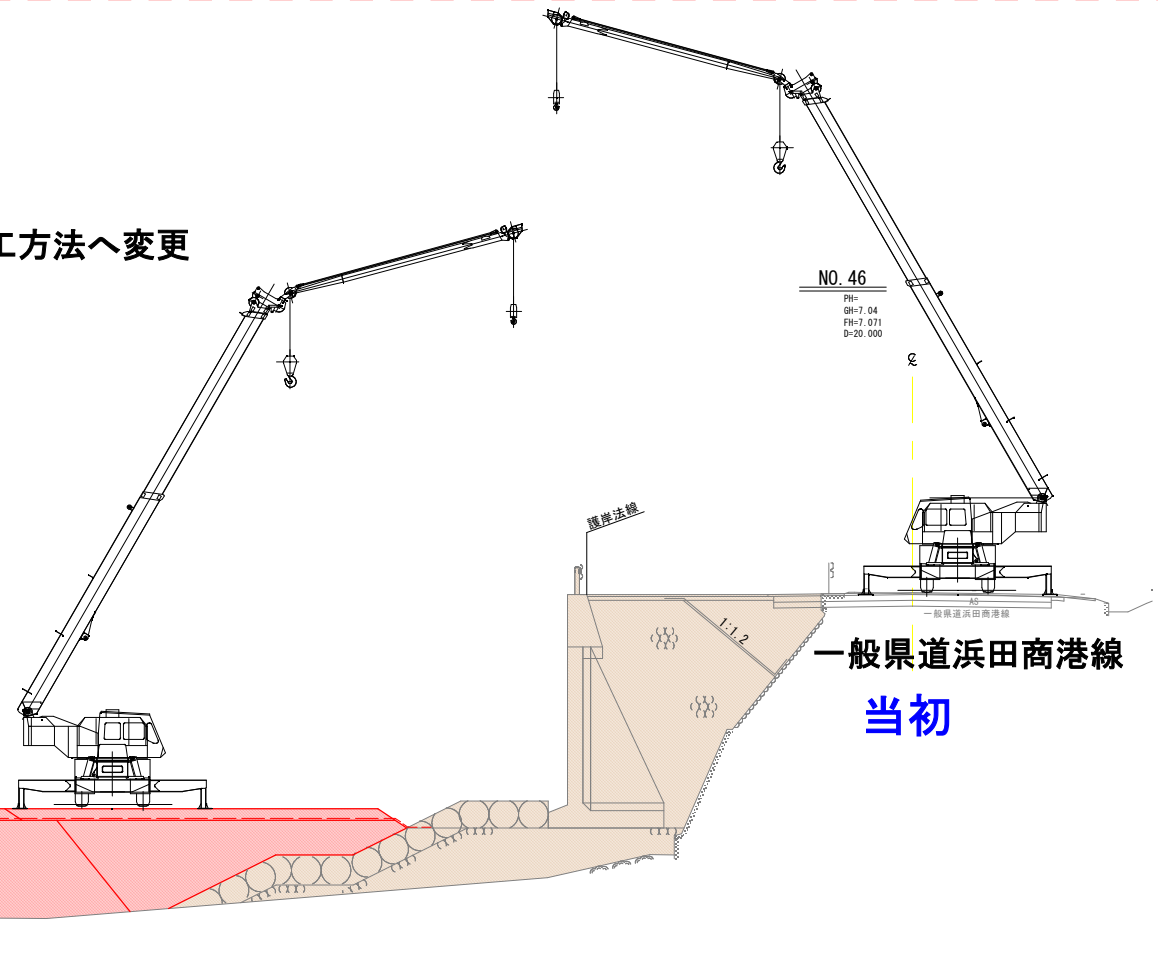
地元調整の結果、
交通規制をしない施工方法へ変更

(変更)
海上へ仮設ヤードを構築

変更

海上仮設ヤード

HHWL=1.17m
HWL=0.59m
MWL=0.27m
LWL=0.01m



「環境への配慮」の取組

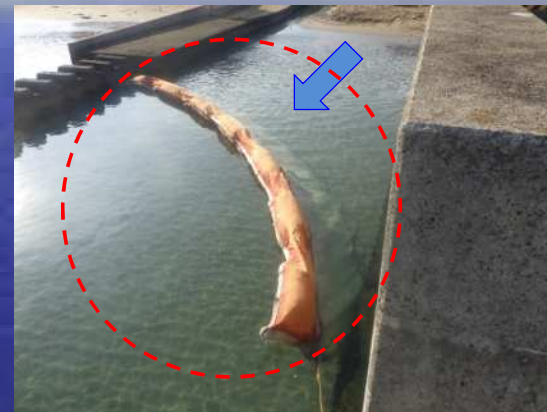
騒音対策、粉塵の発生・飛散防止

- ・ダンプトラックにワイヤーモックを仕込み、石材の積込や投入時に発生する騒音の抑制や粉塵の発生、飛散を防止



汚濁水の流出防止

- ・橋梁下部工の施工にあたって、河川内での工事となるため汚濁防止フェンスを設置し、汚濁水の流出を防止



その他

- ・排出ガス対策型、低騒音型建設機械の使用

- ・建設機械及び工事車両の点検・整備の徹底

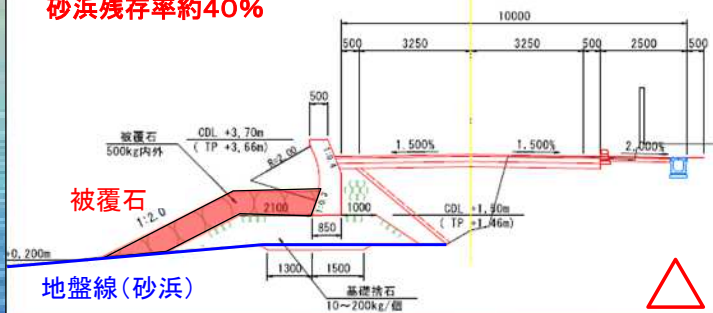
「環境への配慮」の取組

砂浜保全の取組

- ・海岸保全区域に指定されている本工区について、従前より海水浴客の利用や、砂浜海岸を売りした宿泊施設があるなど、砂浜が貴重な観光資源となっている。
- ・加えて、地元住民の憩いの場となっており、砂浜を残してほしいとの意見が多くあった。
- ・砂浜保護の観点から被覆石の天端高を既存砂浜よりも低い位置にするため、方塊ブロックを用いた構造を採用

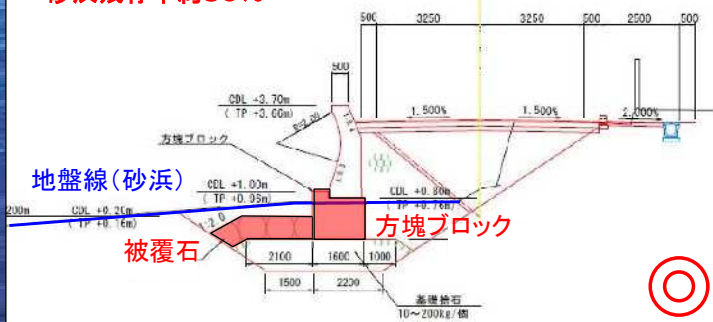
場所打ちコンクリート(案) 断面図

砂浜残存率約40%



場所打ちコンクリート+方塊式(案) 断面図

砂浜残存率約86%



- 事業年度 令和元年度 ～ 令和12年度
- 全体事業費 20.0億円(税込)
- 進捗率 38.8%

費用対効果 $B/C=2.19$

対応方針 継続